

## 入札公告（事後審査・郵送方式）

次のとおり条件付き一般競争入札を行うので公告する。

令和 7 年 9 月 22 日

公益財団法人 高野山文化財保存会  
理 事 長 今 川 泰 伸

1. 入札に付する工事の概要	
工事年度・工事番号	令和 7 年度 第 1 号
工事名称	重要文化財（建造物）金剛峯寺山王院本殿丹生明神社ほか2棟保存修理事業に伴う塗装工事
工事場所	和歌山県 伊都郡 高野町 高野山
工事概要	重要文化財（建造物）金剛峯寺山王院本殿3棟の外部、鳥居および透塀の塗装・彩色箇所において、単色塗の塗り替え、彩色剥落止め、金具補修を行う。 また、丹生明神社、高野明神社については彩色見取図の作製を行う。
工事期間	契約締結日の翌日から令和8年10月31日まで
予定価格	27,694,700 円
予定価格（税抜き）	25,177,000 円
最低制限価格	設定あり・事後公表（最低制限価格の設定は、高野町の入札制度に準拠する）
業務形態	単体企業
支払条件	前払金 無 部分払 1回

2. 入札に参加する者に必要な資格に関する事項	
（共通要件）	
地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。	
建設業法（昭和24年法律第100号）第28条に基づく営業停止の処分を受けていない者であること。	
和歌山県及び高野町による入札参加資格停止を受けている期間中でないこと。	
和歌山県建設工事等暴力団排除対策措置要綱（昭和62年12月21日制定）に基づく入札参加除外を受けていない者であること。	
会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、更生手続又は再生手続開始の決定後、競争参加資格の再認定を受けている者を除く。	
（個別要件）	
本工事は重要文化財建造物の塗装・彩色の復旧作業が主体となることを受けて、文化庁認定の選定保存技術保存団体である『社寺建造物美術保存技術協会』の会員である者、もしくは、それらと同等の技能を有する者であること。	
入札書を提出した日までに責任ある立場での施工者として成果品の引渡し完了した、和歌山県もしくは近隣府県における国又は県指定文化財建造物の塗装工事の受注実績を有していること。	
業務場所は、高度800mの寒冷で多雨な盆地であることを考慮し、十分な施工に必要な乾燥が確保できる工程を設定すること。また、周囲の環境や景観とともに、観光客などの動線に影響が出ないよう十分に工程、施工方法を調整すること。	

3. 入札参加手続等	
本件の入札では、開札後に入札参加資格の審査を行うため、技術資料の提出等、当該審査に係る事前手続は要しない。	
入札の参加を予定する者は、技術資料（『社寺建造物美術保存技術協会（彩色部門）』の会員登録状況、同種工事の施工実績、配置予定技術者等を記した書面類）を提出しなければならない。	
同号最終項の現地確認を希望する者は、入札参加資格の確認のため、現地確認開催期間までに技術資料のファクシミリでの受付（以下「事前提示」という。）を行うこと。	
技術資料提出書の作成日は、現地確認の希望等で技術資料を公告期間中に事前提示しようとする場合はその提示する年月日を記入し、それ以外の場合は入札書等に記載する年月日を記入すること。	
技術資料の作成・提出に関する問い合わせは、当工事の設計監理者である（公財）和歌山県文化財センター（以下「和歌山県文化財センター」）が対応する。	
設計図書（閲覧用）は、下記の閲覧期間及び場所で閲覧できるものとする。 ・ 閲覧期間 令和7年9月22日（月）から令和7年10月6日（月）までの10時から16時まで ・ 閲覧場所 和歌山県伊都郡高野町高野山306番地 高野山文化財保存会（高野山霊宝館受付） ・ 設計図書の全部（仕様書、明細附表、説明写真等を含む）の配布を希望する者は、「設計図書等配付希望書」のファクシミリでの受付後、和歌山県文化財センターを通じて行うものとする。	
入札に関する書類の様式（以下これらを「入札関係書類」という。）は、前項の「設計図書等配付希望書」提出者に対して、メール添付にて配布する。	
設計図書及び入札関係書類に対する質問及び回答	
受付期間 令和7年9月29日（月）9時から令和7年10月6日（月）16時まで	
回答予定日 令和7年10月9日（木）	
受付方法 質問書により直接持参またはファクシミリのいずれかの方法で提出すること。 「設計図書等配付希望書」提出者より提出された質問のみ回答する。	
受付場所 和歌山県伊都郡高野町高野山306番地 高野山文化財保存会（高野山霊宝館受付）	
電話番号 0736-56-2029 ファクシミリ番号 0736-56-2806	
回答の閲覧方法 高野山文化財保存会ホームページ（ <a href="http://www.reihokan.or.jp">http://www.reihokan.or.jp</a> ）に掲示する。	
現場説明は行わない。	

<b>4. 入札手続等</b>	
開札予定日時及び場所	開札日時 令和7年10月21日(火)10時00分 開札場所 和歌山県伊都郡高野町高野山306番地 高野山文化財保存会事務所 (郵便番号648-0211)
入札書等の提出について	
入札参加者は、入札書及び工事費内訳書(以下これらを「入札書等」という。)を封筒に入れ、封筒の表面に、工事年度・工事番号、工事名、工事場所、入札者の商号又は名称、担当者の所属及び氏名並びに担当者連絡先(電話番号及びファクシミリ番号)を記載の上、提出期限となる10月20日(月)までに「開札予定日時及び場所」に示した場所へ到着するよう、郵送により提出するものとする。	
入札参加者は、入札書等を提出期間内に郵送しなければならない。入札書等の郵送は、一般書留郵便又は簡易書留郵便のいずれかの方法とする。	
入札書の用紙は、当方より配布する指定用紙を使用すること。	
入札は総価においてすること。	
入札書の入札金額は訂正することができない。	
入札参加者は、入札書等とともに、技術資料の原本を提出しなければならない。	
<封筒の記載事項> 工事年度・工事番号 令和7年度 第1号 工事名 重要文化財(建造物)金剛峯寺山王院本殿丹生明神社ほか2棟保存修理事業に伴う塗装工事 工事場所 和歌山県伊都郡高野町高野山 商号又は名称 担当者の所属及び氏名 担当者連絡先 電話番号 ファクシミリ番号 e メールアドレス	
入札書等及び技術資料の投函に際しては、投函用封筒の表面に、工事年度・工事番号、工事名、宛先、会社名、入札日、入札書在中 を記載し、封筒の貼り合わせ部(裏面3カ所)を封印すること。	
入札書等及び技術資料の提出期間は、令和7年10月14日(火)～10月20日(月)とする。	
提出期間外に到達した入札書等は、理由の如何にかかわらず受理しないものとする。	
一度提出された入札書等の書替え、引換え又は撤回は、認めないものとする。	
落札候補者の決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。	
次の各号の一に該当する入札書等是不受理とする。	
提出期間内に上記の郵送方法にて到達しなかった入札	
同一事項の入札について、入札者が2以上の入札をした場合のそのいずれもの入札	
金額の記入がない入札書による入札	
金額を訂正した入札書による入札	
工事年度・番号、工事名、工事場所のいずれかが入札公告と一致しない入札書による入札	
記名押印を欠いた入札書による入札	
誤字、脱字等により意思表示が不明瞭な入札書による入札	
工事費内訳書を提出しない入札	
工事費内訳書において、意思表示が不明瞭な入札	
明らかに談合その他不正な行為によってされたと認められる入札	
その他入札公告において指示した事項や条件に反した入札	

<b>5. 開札等に関する事項</b>	
開札状況の公表予定日	令和7年10月22日(水)
落札予定日	令和7年10月22日(水)
入札結果の公表予定日	令和7年10月23日(木)
公表方法	開札状況及び入札結果の公表は、高野山文化財保存会事務所及び高野山文化財保存会ホームページにて行う。

<b>6. 審査に関する事項等</b>	
入札参加資格要件の審査は、落札候補者の決定後に、提出された技術資料により、開札日の翌日から起算して5日(休日等を含まない。)以内に行う。	
一度提出された技術資料の書替え、引換え又は撤回は認めないものとする。	

<b>7. 落札者の決定方法</b>	
予定価格(消費税及び地方消費税を除く。)の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした者(最低制限価格を設定している場合は、最低制限価格を下回る入札を行った者を除く。)を落札候補者とする。	
前号により決定した落札候補者は、入札書等と合わせて提出された技術資料により入札参加資格要件を満たしているか否かの審査を経て、落札者と決定する。 この場合、当該落札候補者が入札参加資格要件を満たさないときは、次順位者を落札候補者として確認及び審査を行い、以降、落札者が決定するまで同様の手続きを行う。	
前号の審査の結果における落札者が、当該審査以降において「4. 入札手続等」の規定による失格となった場合には、前号後段の規定の例により落札者を決定するものとする。	

<b>8. 契約に関する事項</b>	<p>落札者は、入札執行者から交付された契約書の案に記名押印し、落札者となった旨の通知を受けた日から起算して5日以内（休日等を含まない。）に、これを入札執行者に提出しなければならない。</p> <p>落札者が書面によりその延期を申し出た場合において、事情やむを得ないと認められるときは、この期限を延長することができる。</p> <p>落札者が前項に規定する期間内に契約書の案を提出しないときは、その効力を失う。</p> <p>落札決定後、契約の日までの期間に、落札者が入札参加資格要件を満たさなくなったときは、契約を締結しない。この場合、入札執行者は落札者に対し、何ら責任を負わないものとする。</p>
<b>9. 留意事項</b>	<p>本件の設計図書の全部及び入札関係書類は、「設計図書等配付希望書」提出者に対して、高野山文化財保存会又は電子媒体での配布とする。</p>
<b>10. 特記事項</b>	<p>入札参加資格要件の審査における技術資料の提出を行った入札者は、不当要求行為等の防止に係る誓約書をあわせて提出すること。</p> <p>工事請負契約約款は、民間(七会)連合協定工事請負契約約款に準拠する。</p> <p>落札者は、落札後直ちに消費税及び地方消費税に係る課税事業者又は免税事業者である旨を入札執行者に申し出るとともに、契約書の案を提示する際に、別に定める課税事業者届出書又は免税事業者届出書を提出しなければならない。</p>
<b>11. この入札公告における用語の定義</b>	<p>「高野山文化財保存会ホームページ」は、公益財団法人高野山文化財保存会(高野山霊宝館) (<a href="http://www.reihokan.or.jp">http://www.reihokan.or.jp</a>)。</p> <p>「和歌山県文化財センター」とは、重要文化財（建造物）金剛峯寺山王院本殿丹生明神社ほか2棟保存修理工事の設計監理者をいう。</p> <p>「設計図書等配付希望書」とは、本件の入札に参加を予定する者が、その設計図書の全部及び入札関係書類の配付を希望する際に用いる別記様式をいう。</p> <p>「技術資料」とは、本件での入札参加資格の確認と、落札候補者への入札参加資格要件の審査を行うための、以下の様式及びそれらに対する必要な添付書類をいう。 様式1：技術資料提出書（入札参加資格確認用） 様式2：同種工事の実績調書 様式3：配置予定技術者調書</p> <p>「質問書」及び「誓約書」は、入札関係書類に含まれる様式の一をいう。</p> <p>「休日」とは、和歌山県の休日を定める条例(平成元年和歌山県条例第39号)第1条に規定する県の休日をいう。</p>
<b>12. その他</b>	<p>本件の入札は、和歌山県「建設工事に係る条件付き一般競争入札（事後審査・郵送方式）実施要領」（令和7年4月1日改正版）及び高野町の入札制度に準拠して実施する。</p>